



“分かりやすく、使いやすく”が使命 人命・財産を守る消防設備を提供する

株式会社 東晃防災

〒 241-0031
神奈川県横浜市旭区今宿西町 285-10
URL <http://www.toukou-b.com/>

営業品目

消防用設備等の保守点検・設計・施工一式
消火器・住宅用火災警報機・各種防災用品の販売

Company data

代表取締役 小倉 龍彦

消火器や消防設備メーカーに25年以上勤めて活躍し、防災に関するノウハウを数多く得る。独立を考える中で、(株)東晃防災の先代経営者から会社を引き継ぐこととなり、2016年に代表取締役へと就任した。



sample

吉村 消防設備の販売、設置を手がける会社と伺いました。提供先はどのようなところが多いのでしょうか。

小倉 ビルやマンションが多いですね。消防法では戸建て一般住宅を除く建物に消火器の設置が義務づけられており、半年に一度の点検も必要です。販売から保守・点検まで、そうしたことをトータルでサポートするのが我々の仕事です。

吉村 消火器というと、赤くて、レバーを握って薬剤を吹きかけて火を消す、というイメージを持っています。

小倉 おそらく、一般の方々は赤い消火器を思い描くでしょう。ただ、その他にも、火災のときに天井から水を撒くスプリンクラー、工場向けのものなど、様々な機器があります。特に工場では、薬品との化学反応の問題で、水を使うことができないケースも。弊社には私を含め、消火器メーカーに20年以上勤めて経験を培った者がおり、現場ごとに適したノウハウを提供できるというのは、我々の強みとして挙げられるでしょう。

吉村 工場やビルには人や資材も多いでしょうし、火災の規模次第では多くの人命が危機に晒されることも考えられます。御社のようなスペシャリストの存在は、必要不可欠なものですね。

小倉 消防設備はなまじ内容が分かりに

くいだけに、一般の方々にとっては取っつきづらさもあると思います。そのなかで我々は「内容を皆様に分かりやすく伝え、使いやすくしたい」という使命を持っています。今ある設備が本当に価値があるものだとご理解頂き、人命や財産を可能な限り守れるものにしたいのです。

吉村 これまでのメーカーの立場と、独立し、経営者として防災全般に携わるようになった今とでは、責任の重さも変わってきていると思います。

小倉 今の立場になって、お客様と直接話をできる機会が増えました。そこではお互いに、思いを伝え合うことができます。消火器を通じて大切な命や財産を守れるということをまず大事にして、事業を展開していきたい思いは強いです。

吉村 では、今後の展開については？

小倉 「東晃防災に相談すれば、防災に関することは何でも分かりやすく教えてもらえる」という信頼を得たいと思っています。そして、我々の思いを広く伝えていくためには、『人財』の育成が不可欠。人を大切にしたい、会社作りをしていきたいですね。また、日本の消防法は世界でもトップレベルに厳しいのですが、裏を返せば、それだけ人命を守れるものです。設備と共に、そうした日本のノウハウを世界に広めていきたいと考えています。



sample

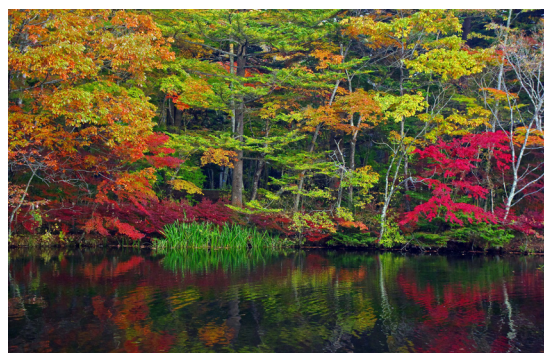


sample

Guest Comment

吉村 禎章 (野球評論家)

引き継ぐ以前、人員減少とスキル低下による廃業の可能性さえあった会社を、一から立て直してこられた小倉社長。ご自身の共遇を私のキャリアと重ね、「吉村さんのように復活したい」と語っていただきました。是非、私以上の復活を果たし、防災業界に貢献されてください！



▲ 同社ホームページ上では、従業員撮影による季節の風景写真も配信 중이다